

◆日程 2017年11月11日(土)

◆メンバー L：岡村

例会山行として翌日、横浜市山岳協会の70周年行事の塔ノ岳集中に参加することになった。11日の15時戸沢集合で同所にテントなのでそれまでの間に個人山行としてモミソ沢に行くことを思いつく。連れて行ってもらった沢に一人でも行けるか、やってみたくなった。

家で起きると、強風が吹き荒れていた。しばらく逡巡し、寒冷前線通過により天候は回復するはずと考えて出発。車窓からは徐々に天気が回復するのが見て取れた。

戸沢林道を進み、戸沢で荷物をデポ。そして、新茅橋にとって返し、沢装備を背負ってモミソ沢に入渓した。

最初は幅の狭いゴルジュ。嫌でも水線を行くしかない。冷たい水に足を入れる。570mくらいでグイと右に曲がり水が減る。三段ノ滝、チムニー滝が現れる。落ち葉が多く、それが滑った。落ち葉をどかしてから体重をかけるようにした。また、落ち葉で水面が覆われ、意外なところで足が水没した。なかなか風流な体験だ。

670mくらいの地点で大滝が現れる。小林さんからの事前のアドバイスのとおり、大滝は私の分不相応な相手である。左の窪みの巻き道を進んだ。それでも十分なスリルがある。上に行くとボルトの確保支点があった。その先はなだらかな川原歩きだ。川原歩きは難しいと思う。意識してどう歩けばいいか考えながら進んだ。

750mくらいの地点で右の尾根から、落ち葉を踏んでせわしく歩き回る音がする。シカか何かかと思って凝視しているとバサバサという音がしてニワトリ大の顔が赤い鳥が飛んでいった。あれはキジなんじゃないかと思う。私が猟師であれば今晚はキジ鍋だった(シャッターも切れなかったことを思えば、あのキジは安泰だったか)。

左右の尾根に逃げず、沢通しに大倉尾根まで上がった。ヤブこぎもなく、さっぱりと稜線に出た。大倉尾根で下山連絡先小林さんに留守電を入れたが電波は不安定だったので、メールもしておいた。着信はあったが音声は届いていなかったとのことだった。天神尾根を下りた。戸沢で須田さん、小山田さんと合流できた。

CT:大倉 9:13－竜神の泉 9:45－新茅荘 10:16－新茅橋 10:22－戸沢往復(デポ)
－新茅橋－懸垂岩 10:53－大滝 11:46－稜線 12:45－天神尾根戸沢分岐
13:52－天神尾根末端 14:45－戸沢 15:00

(記：岡村)

